

「地方公共団体の総合的な財政情報の開示について」における全国統一された一覧表により、東通村の各会計、関係する一部事務組合及び第三セクター等の決算状況をお知らせします。

財政状況等一覧表（平成18年度）

団体名 東通村

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	11,493	11,400	93	82	11,058	10	基金から427百万円繰入
普通会計	11,493	11,400	93	82	11,058	10	基金から427百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	422	416	6	90	4,423	296	法適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 1,063	(歳出) 1,023	(形式収支) 40	(実質収支) 33	-	109	基金から67百万円繰入
老人保健特別会計	(歳入) 687	(歳出) 687	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	63	
介護保険特別会計	(歳入) 571	(歳出) 570	(形式収支) 1	(実質収支) 1	-	113	
下水道事業特別会計 (特定環境保全)	(歳入) 193	(歳出) 193	(形式収支) 0	(実質収支) 0	982	97	
下水道事業特別会計 (漁業集落排水)	(歳入) 524	(歳出) 517	(形式収支) 0	(実質収支) 0	1,125	188	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務欄については、不良債務がある場合マイナス(-)で表記し、流動資産が流動負債を上回る場合においてはその額をプラスで表記している。

【参考】連結実質収支(暫定値)

上記1「普通会計・実質収支」+ 上記2「不良債務(実質収支)」合計額：206 (百万円)

3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，%）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
青森県消防補償等組合	690	688	2	2	-	3.0	
青森県市町村税滞納整理組合	42	41	1	1	-	1.4	
青森県市町村職員退職手当組合	12,727	11,927	800	800	-	1.1	
青森県交通災害共済組合	231	202	29	29	-	-	
青森県市町村等非常勤職員公務災害補償等組合	20	19	1	1	-	1.6	
青森県自治会館管理組合	60	56	4	4	-	-	
青森県後期高齢者広域連合	18	16	2	2	-	0.7	
下北地域広域行政事務組合	6,516	6,454	62	62	8,847	12.4	
一部事務組合 下北医療センター	(総収益) 12,665	(総費用) 12,631	(純損益) 34	(不良債務) 7,559	8,776	7.4	法適用企業

(注) 地方公営企業法を適用している公営企業に係るものの「不良債務」欄については、不良債務がある場合マイナス(-)で表記し、流動資産が流動負債を上回る場合においてはその額をプラスで表記している。

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（百万円）

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
東通村土地開発公社	11,848	113,702	10,000	-	-	728	-	
(社)東通村産業振興公社	625	192,425	10,000	25,000	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

(% (財政力指数、標準財政規模を除く))

財政力指数	0.654	標準財政規模	5,804 (百万円)	実質収支比率	1.4
実質公債費比率	24.1	経常収支比率	64.0	実質連結収支(赤字)比率(暫定値)	3.5

(注) 1. 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。

2. 実質連結収支(赤字)比率については、公表日現在で計算方法が未確定であるため、暫定値である。